



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年8月10日

上場会社名 M-ライフネット生命 上場取引所 東
 コード番号 7157 URL <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森亮介
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部長 (氏名) 木庭康宏 TEL 03-5216-7900
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	2,954	11.4	△90	—	△95	—
2018年3月期第1四半期	2,651	2.2	136	—	109	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期第1四半期	△1.87	—	—	—
2018年3月期第1四半期	2.13	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	36,435	13,391	36.8	261.83
2018年3月期	35,541	13,387	37.7	261.77

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 13,391百万円 2018年3月期 13,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	12,300	12.2	△800	—	△600	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料2ページ「1(3)業績予想」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	51,145,000株	2018年3月期	51,145,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	一株	2018年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	51,145,000株	2018年3月期1Q	51,145,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2018年8月10日（金曜日）午後3時30分から、機関投資家、アナリスト向けに、第1四半期決算の電話会議を開催する予定です。電話会議における説明内容は、終了後、当社株主・投資家情報ウェブサイト（<https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績	1
(2) 財政状態	1
(3) 業績予想	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

契約の状況

当第1四半期累計期間の新契約の年換算保険料*1は、前年同期比166.7%の572百万円、新契約件数は、前年同期比170.5%の13,285件となりました。当第1四半期会計期間末の保有契約の年換算保険料*1は、前事業年度末比103.4%の11,529百万円、保有契約件数は、前事業年度末比103.4%の272,830件となりました。また、当第1四半期累計期間の解約失効率*2は、6.3%（前年同期6.5%）となりました。

*1. 年換算保険料とは、1回当たりの保険料について保険料の支払い方法に応じた係数を乗じ、1年当たりの保険料に換算した金額をいいます。当社商品の保険料は全て月払いのみとなっているため、1ヶ月当たりの保険料に12を乗じたものを年換算保険料としています。

*2. 解約失効率は、解約・失効の件数を月々の保有契約件数の平均で除した比率を年換算した数値です。

収支の状況

当第1四半期累計期間の保険料等収入は、保有契約件数の増加に伴い、前年同期比111.4%の2,882百万円と増加しました。また、資産運用収益は、前年同期比112.9%の61百万円となりました。その他経常収益は、10百万円となりました。この結果、当第1四半期累計期間の経常収益は、前年同期比111.4%の2,954百万円となりました。

保険金等支払金は、前年同期比128.4%の600百万円となりました。保険金及び給付金支払額の保険料に対する割合は、前年同期の15.7%から17.7%に増加しました。責任準備金等繰入額は、前年同期比98.6%の899百万円となりました。責任準備金繰入額の保険料に対する割合は、前年同期の34.9%から32.2%となりました。事業費は、前年同期比137.3%の1,380百万円となりました。事業費のうち、営業費用は前年同期比173.7%の739百万円、保険事務費用は前年同期比112.8%の188百万円、システムその他費用は前年同期比109.6%の453百万円となりました。その他経常費用は、前年同期比127.2%の163百万円となりました。これらにより、当第1四半期累計期間の経常費用は前年同期比121.1%の3,045百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経常損益は、前年同期の経常利益136百万円に対して、経常損失90百万円となりました。四半期純損益は、前年同期の四半期純利益109百万円に対して、四半期純損失95百万円となりました。

また、生命保険会社の収益性を示す指標のひとつである基礎利益は、前年同期の159百万円のプラスに対して、77百万円のマイナスとなりました。内訳は、危険差益681百万円、費差損754百万円、利差損5百万円となりました。

(2) 財政状態

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の総資産は、36,435百万円（前事業年度末35,541百万円）となりました。主な勘定残高として、高格付けの公社債を中心とする有価証券は、29,498百万円となりました。

負債は、責任準備金が増加したことから、23,044百万円（前事業年度末22,153百万円）となりました。主な勘定残高は、責任準備金21,656百万円、支払備金425百万円となりました。

純資産は、13,391百万円（前事業年度末13,387百万円）となり、前事業年度末と同水準となりました。

当第1四半期会計期間末のソルベンシー・マージン比率は、2,402.5%（前事業年度末2,455.8%）となり、十分な支払余力を維持しています。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、事業費の増加及び保険料等収入の増加により、682百万円の収入（前年同期902百万円の収入）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有価証券の取得により、1,125百万円の支出（前年同期927百万円の支出）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、4百万円の支出（前年同期4百万円の支出）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期会計期間末残高は、2,477百万円（前事業年度末2,926百万円）となりました。

(3) 業績予想

当社は、2018年5月15日に発表した 2018年度（2019年3月期）の業績予想を以下のとおり修正しました。修正の主な要因は、2017年度に続き当第1四半期の新契約業績が好調に推移したことから、さらなる事業規模の拡大を目指した、事業費における主として営業費用の積極的な投下です。これにより、経常利益と当期純利益が前回予想を下回る見込みです。

(百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
2018年度業績予想 (2019年3月期)	12,300	△800	△600
(参考) 2017年度実績 (2018年3月期)	10,962	△197	△249

引き続き、当社は、毎四半期における決算発表、業績速報等の実績値の開示の充実など、マニフェストに掲げている積極的な情報開示を推進することで、ステークホルダーの皆さまの当社に対する理解の促進に努めます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	926	977
買入金銭債権	1,999	1,499
金銭の信託	2,567	2,641
有価証券	28,303	29,498
国債	8,398	8,402
地方債	1,505	1,506
社債	13,892	14,997
株式	346	432
その他の証券	4,161	4,158
有形固定資産	109	99
無形固定資産	621	613
代理店貸	4	4
再保険貸	45	89
その他資産	964	1,010
未収金	802	829
その他の資産	162	180
資産の部合計	35,541	36,435
負債の部		
保険契約準備金	21,186	22,082
支払備金	429	425
責任準備金	20,757	21,656
代理店借	59	46
再保険借	108	117
その他負債	581	539
特別法上の準備金	30	33
価格変動準備金	30	33
繰延税金負債	186	225
負債の部合計	22,153	23,044
純資産の部		
資本金	12,136	12,136
資本剰余金	12,136	12,136
利益剰余金	△11,365	△11,461
株主資本合計	12,907	12,812
その他有価証券評価差額金	480	578
評価・換算差額等合計	480	578
純資産の部合計	13,387	13,391
負債及び純資産の部合計	35,541	36,435

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
経常収益	2,651	2,954
保険料等収入	2,588	2,882
保険料	2,521	2,792
再保険収入	66	89
資産運用収益	54	61
利息及び配当金等収入	51	53
金銭の信託運用益	2	7
その他経常収益	9	10
支払備金戻入額	-	3
その他の経常収益	9	6
経常費用	2,514	3,045
保険金等支払金	467	600
保険金	260	334
給付金	134	159
その他返戻金	-	0
再保険料	73	107
責任準備金等繰入額	912	899
支払備金繰入額	33	-
責任準備金繰入額	879	899
資産運用費用	0	0
支払利息	0	0
事業費	1,005	1,380
その他経常費用	128	163
経常利益又は経常損失(△)	136	△90
特別損失	1	2
特別法上の準備金繰入額	1	2
価格変動準備金繰入額	1	2
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	134	△93
法人税及び住民税	25	1
法人税等合計	25	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	109	△95

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	134	△93
減価償却費	59	66
支払備金の増減額 (△は減少)	33	△3
責任準備金の増減額 (△は減少)	879	899
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	1	2
利息及び配当金等収入	△51	△53
支払利息	0	0
代理店貸の増減額 (△は増加)	△0	△0
再保険貸の増減額 (△は増加)	△35	△44
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△25	△31
代理店借の増減額 (△は減少)	△6	△12
再保険借の増減額 (△は減少)	4	8
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△136	△79
その他	△2	△7
小計	853	651
利息及び配当金等の受取額	52	56
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△3	△25
営業活動によるキャッシュ・フロー	902	682
投資活動によるキャッシュ・フロー		
金銭の信託の増加による支出	△500	—
有価証券の取得による支出	△2,100	△1,642
有価証券の売却・償還による収入	1,770	600
資産運用活動計	△830	△1,041
営業活動及び資産運用活動計	71	△358
有形固定資産の取得による支出	△8	△18
無形固定資産の取得による支出	△88	△65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△927	△1,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29	△448
現金及び現金同等物の期首残高	3,004	2,926
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,974	2,477

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。